２０２２年（令和４年）４月１２日

**ゼッケンについて（遅延対応等・２０２２年版）**

関東学生卓球連盟

２０１８年から、日卓協・会員登録システムでの登録がはじまりました。

日卓協のゼッケンは､日卓協登録がされると同時に配布される「登録証明書」の意味合いを持つものです。２０１７年までの「紙の登録用紙との交換」方式から、システム化されたことにより、不慣れさや配布タイミングの問題などで、現状として従来までよりもゼッケンの配布が遅れ気味となる事例も散見されるようです。また､ゼッケンを業者にプリント注文する場合、注文の集中などで納期が長引く例も報告されています。

本来であれば、日卓協に今年度登録した証拠として今年度のゼッケンを使用することは当然であり、「試合に間に合うように選手登録し、ゼッケンを受け取り、記入する」、というのが、登録選手の義務です。ただし、現実的には上記の通り、選手のせいではない要因で、間に合わないこともあると思います。

そこで､関東学連としましては､２０１８年から引き続き､４～５月の関東新人戦やインカレ予選などに前年度のゼッケンなどで出場することを許可します。

関東学生リーグ戦に関しては､２０１９年より､「日卓協のゼッケンを必須としない」という事業実施細則の改定が行われています。（但し､この主旨は､元々､デザイン面などからのオリジナルゼッケンの使用を認めたものであり、遅延対応ではありませんでしたが）。

上記の措置は関東学連の中だけでの期間限定の対応です。

・関東学連以外の大会は､その大会の主催者の判断となります。（東卓など）。

・６月以降の試合に関しては､ゼッケンプリント業者のピークも過ぎ､時間的に十分間に  
合うはずですので､前年度のゼッケンは許可しません。

・今回､前年度のゼッケンを使用した選手も､今年度の日卓協登録は必ず行なうようにして  
ください。（故意に日卓協登録しないなどの悪質な行為は処罰の対象となります）

※なお､ゼッケン忘れによる試合当日の販売は､上記のような「ゼッケンは登録証明書」と  
いう観点から､２０１８年から東京の日卓協登録料と同じ金額としています。

１枚・１,３００円です。

既に持っている選手は､当日､ゼッケンを忘れて無駄な出費がかかることのないよう､

ご注意ください。

以上